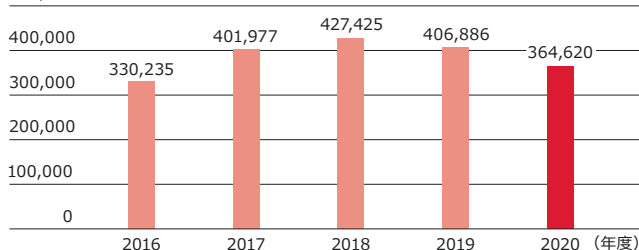


# 財務ハイライト／非財務ハイライト

## 連結売上高

**364,620**百万円 **↓ 10.4% DOWN**

(百万円)  
500,000

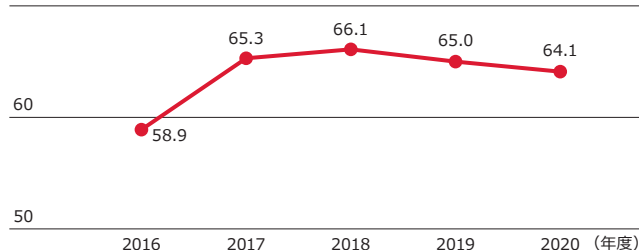


2020年度の連結売上高は、年初より新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の停滞の影響を大きく受けました。年後半にかけ自動車生産台数の回復を受け、持ち直したものの、新興国での通貨安による為替換算のマイナス影響もあり、前年度を下回りました。

## 海外売上高比率

**64.1%** **↓ 0.9% DOWN**

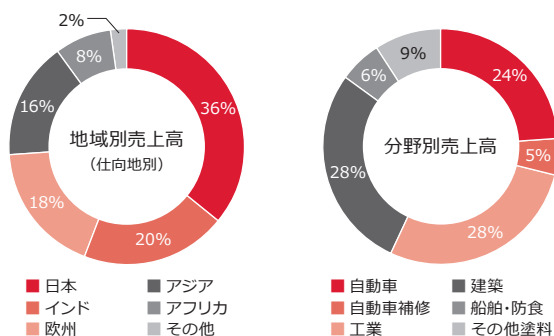
(%)  
70



欧州は比較的堅調に推移したものの、海外他地域は新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞の影響を大きく受け、海外売上高比率は低下いたしました。

しかしながら、依然として売上に対する海外事業の高い寄与は続いています。

## 地域・分野別売上高構成比



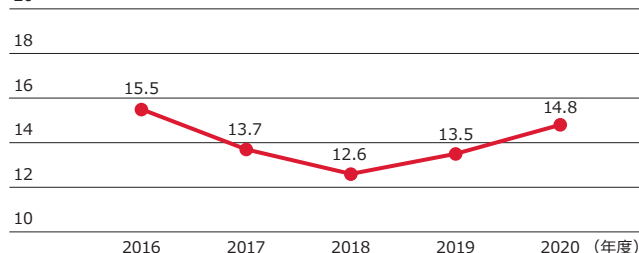
地域別売上構成比は、概ね昨年度の構成が続き、グローバルをカバーする地域展開が維持されています。分野別売上高構成比についても、自動車、工業、建築分野が事業の3本柱として構成されています。

これらにより、地域と事業の両面での強いポートフォリオが構成されています。

## 連結EBITDAマージン

**14.8%** **↑ 1.3% UP**

(%)  
20



新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け売上高が減少するなか、低収益資産の整理や固定費の削減などの効果により、収益率は大きく改善しました。

また、持分法投資利益が改善したこともあり連結EBITDAマージンは14.8%(前年度13.5%)となりました。

※連結EBITDAマージン = (連結営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 持分法投資損益) / 連結売上高

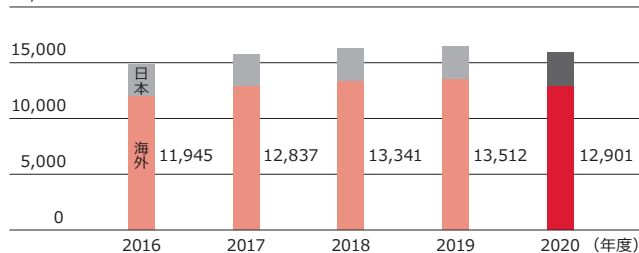
# 非財務ハイライト

## 人的資本

## 海外社員比率

**81%**

(人)  
20,000



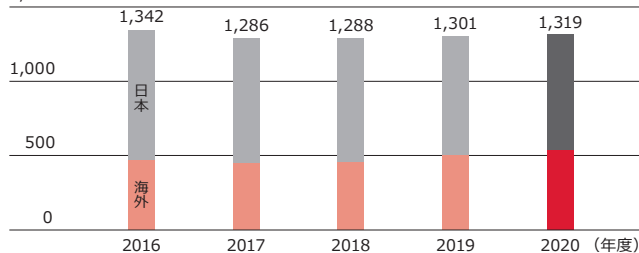
当社グループ事業のグローバル化の進展に合わせ、当社グループにおける海外社員数の構成比は80%を超えており、グループ統合力の強化の核として、グローバルレベルでのコミュニケーションを継続的に深化させています。

## 知的資本

## 特許権の保有件数

**1,319**件

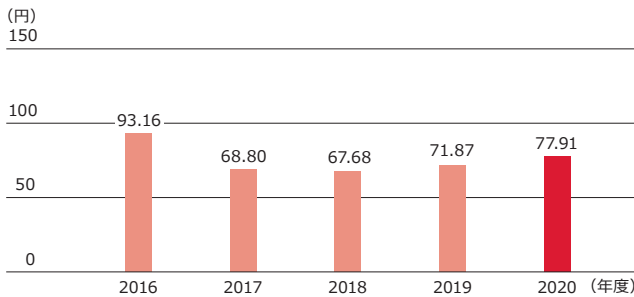
(件)  
1,500



当社は常に技術革新に努め、新製品・新技術の開発を活発に行っています。これに伴い、特許の保有件数は常に業界内上位にあります。特に自動車用塗料など車両関連技術では業界トップの保有数を維持しています。また、新たな出願、定期的な見直しもを行い、常に適正化を図っています。今後も保有技術のグループ内活用を促進するなど、技術力向上を進めてまいります。

EPS

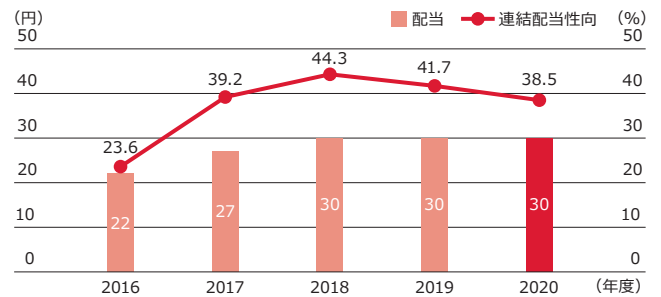
77.91円 ▲ 6.04円UP



連結営業利益は前年をわずかに下回りましたが、持分法投資利益の増加や、政策保有株縮減に伴う投資有価証券売却益の増加により、連結当期純利益は前年より8.4%増加し、EPSも増加しました。

一株あたり配当・連結配当性向

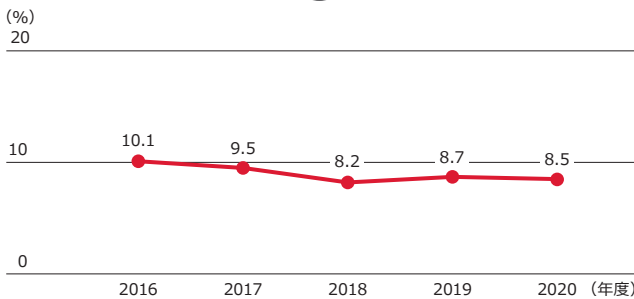
一株あたり配当 **30円 ±0円** 配当性向 **38.5%** ▼ 3.2% DOWN



安定かつ継続的に実施するという基本方針のもと、配当額は、前年同額の配当を実施しました。投資有価証券売却益など特別利益の計上により連結当期純利益が増加しており、連結配当性向は低下しました。

調整後ROE

8.5% ▼ 0.2% DOWN

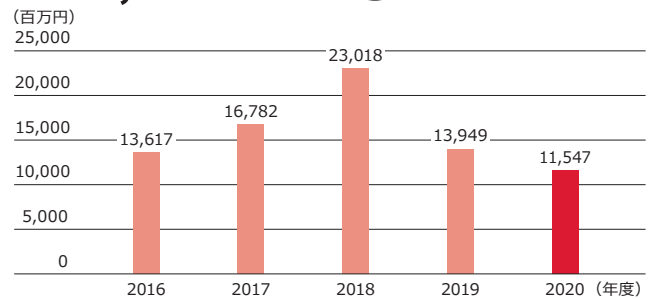


連結純利益が増加したものの、株主資本が増加したことにより、ROEはわずかに低下しました。

※調整後ROE = (連結当期純利益 + のれん償却費) / 株主資本(期首期末平均)

設備投資

11,547百万円 ▼ 17.2% DOWN



新型コロナウイルス感染症拡大を受け、設備投資を抑制しましたがデジタル化や将来に向けた投資は積極的に推し進めました。

また、インドにおいては新工場建設の大型投資が前年度に完了しており、経済回復後の拡大準備は整っています。

社会・関係資本 コーポレートブランド出願国数

86カ国 + 2地域

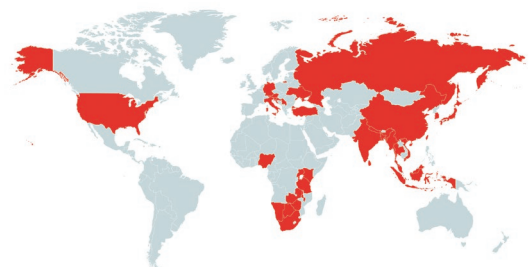


当社グループは、2018年11月にグループ全体で共有して活用するグループ統一コーポレートブランドとそのシンボルとなるロゴを策定し、これを世界中に拡げ、当社グループのイメージ向上につなげていくため、ロゴの出願登録を進めています。

なお出願数の記載は、国数と地域(EU,OAPI)としております。

製造資本 製造拠点数(グループ全体)

90拠点



グローバル化の進展と特に新興国における旺盛な需要対応に伴い、地産地消で地域に根ざした事業展開を行っています。

今や、その数は31カ国、90拠点を有し、世界のあらゆる市場や顧客に対し、迅速に製品を供給する体制が整備されています。